

お知らせ

市農業委員選挙は、さる七月十五日行なわれる予定でありました。が、立候補者が定員(二十名)をこえなかつたため、立候補者がそのまま当選人と決まりました。

農業委員無投票で当選

団体推せん委員も決まる

諸橋 長行	55才	半蔵金
小林 弘平	46才	巻淵
大崎 栄	35才	松尾
大崎 金一	63才	天下島
前田 善松	50才	北荷頃
橋 宗一	59才	寒沢
金内 元一	60才	西中野侯
山本 美夫	46才	榜堀
若杉 万治	43才	文納
佐藤六左エ門	51才	赤谷
外山 兵衛	49才	小貫
剣持 久作	49才	一之貝
関根 宏	45才	下樫出
藤田 保信	61才	沖布
斎藤 昭	43才	比礼
姉崎甚太郎	61才	田之口
丸山 保雄	55才	吉水
渡辺 善八	61才	梅野侯

農業委員選挙は、さる七月十五日行なわれる予定でありました。が、立候補者が定員(二十名)をこえなかつたため、立候補者がそのまま当選人と決まりました。

配管工の試験

配管工の試験を行ないます。希望者は期日までにガス水道課へお申し込みください。

1期日 第一次試験(筆記) 九月十二日 午前十時

第二次試験(実技) 九月二十日 午前九時

2会場 第一次試験 市役所 第二次試験 公民館

3受験資格 市内居住者(年齢、性別、学歴を問いません。)

4申込み 九月一日まで。申込み用紙はガス水道課にあります。



中野侯小 プール完成

待望の中野侯小プールが完成し、さる8月1日竣工式が行なわれました。これまで、近くの川で水泳をやってきましたが、水がきたなく、また手や足を切るといふ事故が断えませんでした。これで安心して水に親しむことが

できるわけです。プールは、25m×13m(6コース)で、脱衣所、シャワーを備えており、建設費は336万円です。ことしは、このほか川谷小(15m×8m)と半蔵金小(25m×9m)にもプールが建設されました。【写真は竣工式で初泳ぎをする西中野侯児童】

お も な 内 容

緑ヶ丘に改良住宅建設……2	戊辰戦争と栃尾……7
激増する市内の交通事故……3	「天と地と」あれこれ……8
市財政のあらまし……4,5,6	カメラロボ……8
台風…今から備えよう……7	公民館のページ……9
農事(落水と稲刈の適期)……7	お知らせ……10

44, 8

No.152

人権擁護委員 浅野氏再任

人権擁護委員の浅野順久氏(吉水)は、五月三十一日で任期が満了になりましたが、六月一日づけで再び法務大臣から委嘱され、引き続き人権擁護にあたられます。

なお、市内には浅野さんのほか稲田貞治郎(表町)、磯部滝太郎(森上)の二人のかたが委嘱されています。私的制裁、人身売買、村八分等の問題でお困りのかたは、相談は

農委会長に 外山兵衛氏

改選後初の農業委員会がさる七月二十五日開かれ、会長など委員人事が次のとおり決まりました。

会長 外山 兵衛
副会長 佐藤 六左エ門
農農業会議一号議員 渡辺 善八

佐野 俊一 48才 水沢 水口 正男 45才 天平 農業共済組合推せん 米山 繁直 63才 半蔵金 栃尾市長協推せん 諏佐 金助 62才 新山 東谷農協推せん 小林 忠夫 39才 大川戸

刑務官を募集

新潟刑務所で、刑務官を募集しています。

▼応募資格 高卒以上の学歴を有する二十九才までの健康な男子。

▼応募時期 随時▼応募方法 履歴書、写真、診断書を、新潟刑務所庶務課か長岡拘置支所へ持参または郵送のこと。▼採用方法 国語、数学、常識、作文試験等▼詳細は、新潟刑務所庶務課、長岡拘置支所へ。

身障者相談員に 山井・笠井の両氏

市の身体障害者相談員に、このほど次のかたが県から委嘱されました。

山井 新一 新町二番三号、電話二局三四八三番
笠井 宏 栄町二丁目一番一〇号、電話二局二六五六番

身体障害者手帳、更生医療、補装具、年金、その他身体障害者としてお困りの問題について相談を受けます。

気軽にご相談ください。



今月の市税

▷市 県 民 税
▷国民健康保険税

納期 8月31日

行政相談日

▽とき 八月二十五日
午前十時から
午後三時まで

▽ところ 市役所市民相談室

なんでも気軽に相談ください

とちお第一五二号昭和四十四年八月十日発行
毎月十日一回発行(定価一部 四円)
昭和三十二年二月二十日第三種郵便物認可

市内の交通事故数

月別	人身事故		物損事故		合計	
	43年	44年	43年	44年	43年	44年
1	2	1	0	1	2	2
2	1	7	0	5	1	12
3	3	4	1	4	4	8
4	2	8	1	4	3	12
5	4	7	3	6	7	13
6	7	11	0	6	7	17
7	6	9	4	11	10	20
小計	25	47	9	37	34	84
8	6		3			
9	12		3			
10	1		1			
11	6		2			
12	4		1			
合計	54		19			

激増する市内の交通事故
人身事故は一・九倍
望まれる安全運転の励行

ことしの市内の交通事故は、昨年比で倍もの増加を示しています。七月末日現在までに昨年二十五件であった人身事故は、なんとこれは四十七件で一・九六倍に達しています。また、物損事故(損害額三万円以上のもの)では昨年の九件に対して三十七件で、四倍にも達しています。

物損事故十一、合計二十件の事故が発生しています。このことは運転者自身ももっとも注意する必要があります。まずスピードを出さないこと、運転者は、まずスピードを出さないことです。交通事故にはいろいろな原因があります。たとえば歩行者の飛び出しなど、歩行者側の責任もありましょう。しかし、スピードが出ていなければ起きなかつた事故、さけられる事故がかなりあるはずで、スリッパや新しい新設舗装路、さる七月三十日午後六時二十分ごろ、大野川原の新しく舗装され

片側駐車禁止
栃尾小前を
栃尾小学校前通り(備橋から土々町三差路までの約百五十メートル)が七月十日から片側(栃尾小側)駐車禁止になりました。

お盆は

くみ取りを休みます

し尿処理施設の機能検査およびくみ取業者の臨時休業のため、次の期日はくみ取りを休ませていただきます。
八月十五日、十六日
八月二十五日、二十八日まで

統計コーナー

進学者率七二・五%

ことしの三月には、市内七つの中学校から男子四〇二名、女子三六四名計七六六名の生徒が卒業してゆきましたが、これら卒業生の卒業後の進路別状況は次のとおりです。本市の進学者も年々高まり昭和三十五年には三二・七%であった進学者は、昭和四十年には三七・四%、本年は四四・八%になりました。しかし、高くなつたとはいえ、県平均の六一・八%にはまだ一七%も低いものです。この反面本市においては就職進学者の割合が県平均六・九%の四

進路別卒業生数

区分	計	男	女
総数	766	402	364
	(100%)	(100%)	(100%)
進学者	343	198	145
	(44.8%)	(49.3%)	(39.8%)
就職者	191	93	98
	(24.9%)	(23.1%)	(26.9%)
就職進学者	212	96	116
	(27.7%)	(23.9%)	(31.9%)
その他	20	15	5
	(2.6%)	(3.7%)	(1.4%)

倍以上の二七・七%の高率を示しています。このため就職進学者をも含めた進学者率は県平均が七一・〇%であるのに本市ではこれより一・五%高い七二・五%です。これは本市では県下でもめずらしい三部制の定時制など働きながら学ぶ人の環境が整備されているためです。

善意のご寄付
ありがとうございます

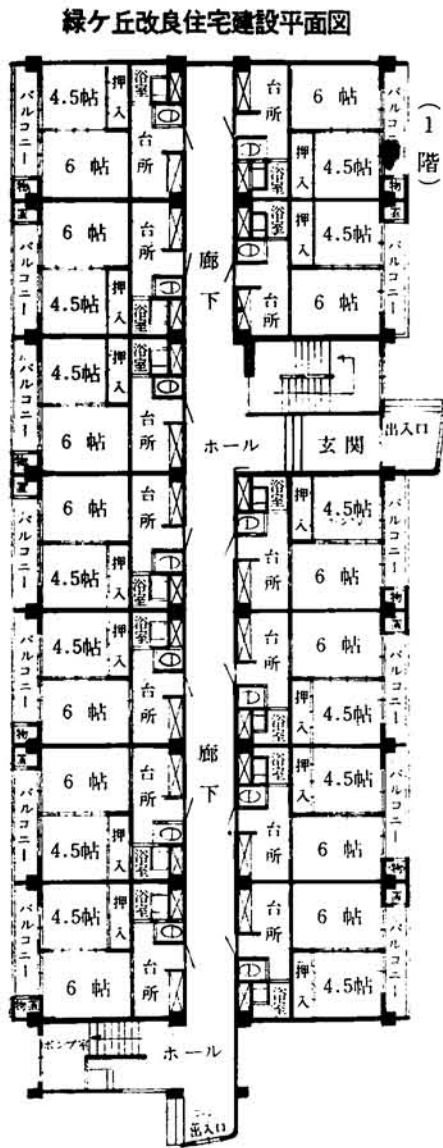
市民のみなさんから善意の寄付が多数寄せられています。▽市内の女性から五千元の郵送をはじめ、▽市内バンドクラブからチャリティシヨウの利益金の寄付。▽毎月三百円を無名で届けてくださった。▽大町のかたから

15日は終戦記念日
半旗を掲げ黙とうを
十五日は終戦記念日、国では戦没者追悼式を行います。各家庭でも半旗を掲げ、正午に一分間の黙とうを行ないましょう。

緑ヶ丘に改良住宅建設

工事費八千二百万
鉄筋四階建52世帯収容

市では、緑ヶ丘に改良住宅を建設するため、当初予算に八千九百万円を計上したことは、四月号でお知らせしましたが、このほど設計が完了し、工事が行なわれることになり、さる八月五日起工式が行なわれました。緑ヶ丘には、十二棟の木造市営住宅がありますが、いずれも老朽化して改築しなければならぬ状態にあります。中でも四棟(十五世帯入居)は大正十年に伝染病棟として建築されたもので、すでに四十七年を経過しています。このため市では、この改築にあたり、この地域を住宅改良地区として国庫補助を受け、鉄筋コンクリートで改築するものです。▼施工者と工事費▲ 本体工事の入札は、さる七月二十六日県内の五業者によって行なわれ、その結果、市庁舎を建設した植木組(柏崎市)が、七千七百万円で落札しました。市では、七月二十九日に臨時市議会を招集し、議会の議決を得て正式に業者を決定したものです。(三千万円以上の請負契約は市議会の議決が必要のため。)



【写真は8月5日行われた改良住宅の起工式】

また電気工事は、入札の結果、光屋電気店(土々町)が五百八十万円で行ないます。総工事費は八千二百八十万円で、このうち国庫補助四千二百万円、市債一千九百万円を見込んでおり、完成は四十五年三月末日の予定です。▼規模と構造▲ こんど建設される改良住宅は、鉄筋コンクリート四階建、延べ二、二九〇平方メートル。各階十三世帯、全部で五十二世帯を収容できます。各階とも中央に廊下があり、その両側に住宅部があります。一世帯分は、六帖と四・五帖の二部屋のほか、バス、トイレ(水洗)、台所があり、完全に独立しています。(一階平面図は別図のとおり)

発注工事

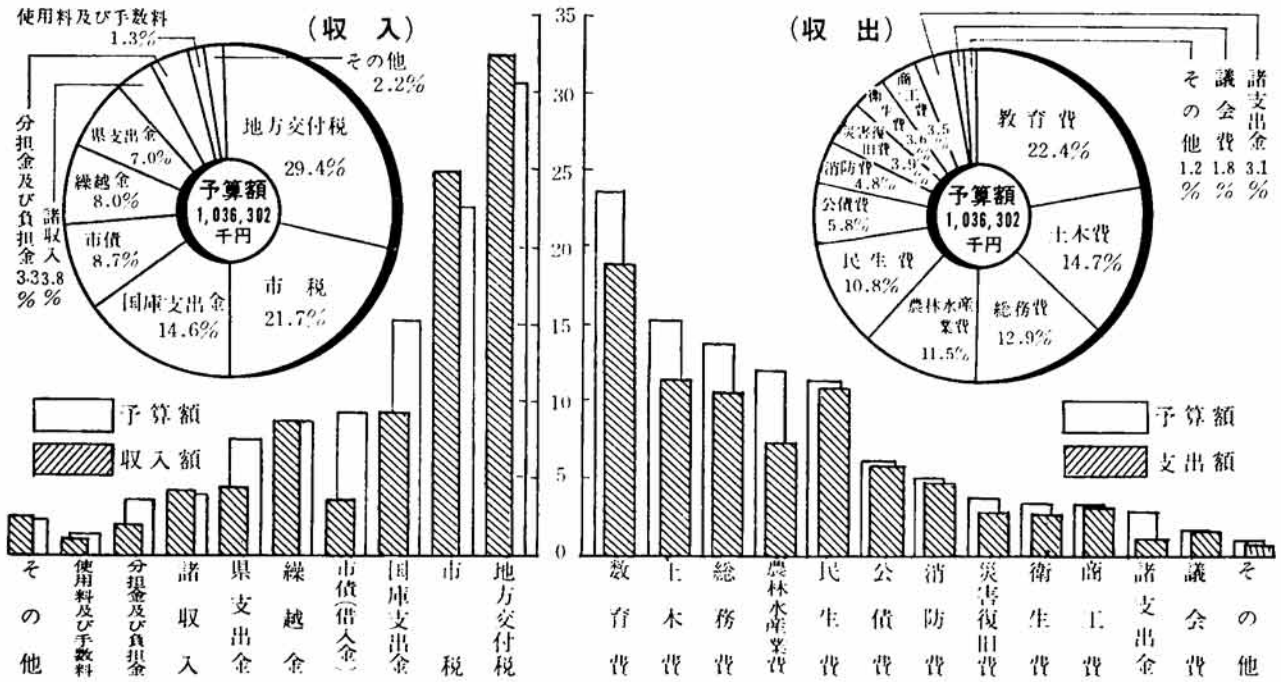
- 入塩川守門林道工事 入塩川お寺前から守門山大岳に向け、全長三、三〇〇メートルを三か年の継続事業で実施するもので、ことしが第一期工事。延長一、〇一九メートル、四割一、千六百六十六万円(吉田建設) 12月25日まで。
- 林道半蔵金真木線 全長約四、五〇〇メートルを、昨年からの三か年継続事業で実施しているもので、ことしが第二期工事。延長九八〇メートル、四割一、千九百九十九万円(共栄土木) 12月10日まで。
- 天平頭首工復旧 二百六十八万円(吉田建設) 10月6日まで。
- 小貫水路復旧 百十八万円(共栄土木) 9月27日まで。
- 半蔵金ため池復旧 二百七十五万円(東北建設) 10月5日まで。

自衛官募集中

自衛官(陸海空二七)を募集しています。資格 十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男子。待遇・特典 初任給一万七千七百円。賞与年三回、衣食住は無料。各種の免許が取得できる試験 中学卒業程度の筆記試験と口述試験および身体検査。※志願書は、市役所総務課にありますからおいでください。

東京オリンピックで活躍した
自衛隊 中央音楽隊 来栃!
期日 9月7日(日)
市中行進 とき 午前10時 区間 市役所~秋葉公園
市民交歓演奏会 とき 午後4時 ところ 秋葉公園

43年度 市財政のあらまし



一般会計収入及び支出の状況(44.3.31現在) (単位千円)

収入の部					支出の部						
科目	予算額(A)	納額(B)			科目	予算額(A)	支出額(B)				
		上期	下期	計			上期	下期	計		
市税	225,000	119,219	128,868	248,087	110.3	議会費	19,188	8,349	10,469	18,818	98.1
地方交付税	305,091	218,268	105,279	323,547	106.0	総務費	133,310	43,050	62,736	105,786	79.3
分担金及び負担金	34,596	9,427	12,915	22,342	64.6	民生費	111,442	51,151	56,849	108,000	96.9
使用料及び手数料	13,564	6,056	6,556	12,592	92.8	衛生費	37,051	16,060	18,252	31,312	92.6
国庫支出金	151,324	24,399	65,681	90,080	60.0	労働費	11,500	500	11,000	11,500	100.0
県支出金	72,469	1,142	42,015	43,157	59.6	農林水産業費	119,660	15,116	59,702	74,818	62.5
財産収入	5,976	984	3,412	4,396	73.6	商工費	35,821	29,887	4,611	34,488	96.3
寄付金	9,373	1,050	8,317	9,367	99.9	土木費	152,101	31,539	81,759	113,298	74.5
繰入金	20	—	23	23	115.0	消防費	49,989	15,002	33,722	48,724	97.5
繰越金	82,674	82,674	—	82,674	100.0	教育費	231,660	47,163	141,121	188,287	81.3
諸収入	38,920	3,942	35,980	39,922	102.6	災害復旧費	40,290	6,190	25,683	31,873	79.1
市債	89,800	12,700	24,000	35,700	40.9	公債費	60,590	25,937	33,201	59,138	97.6
自動車取得税交付金	6,915	—	9,457	9,457	136.8	諸支出金	32,662	6,222	7,395	13,617	41.7
交通安全対策特別交付金	580	—	580	580	100.0	予備費	1,000	—	—	—	—
計	1,036,302	479,841	443,083	922,924	89.1	計	1,036,302	296,166	546,493	842,659	81.3



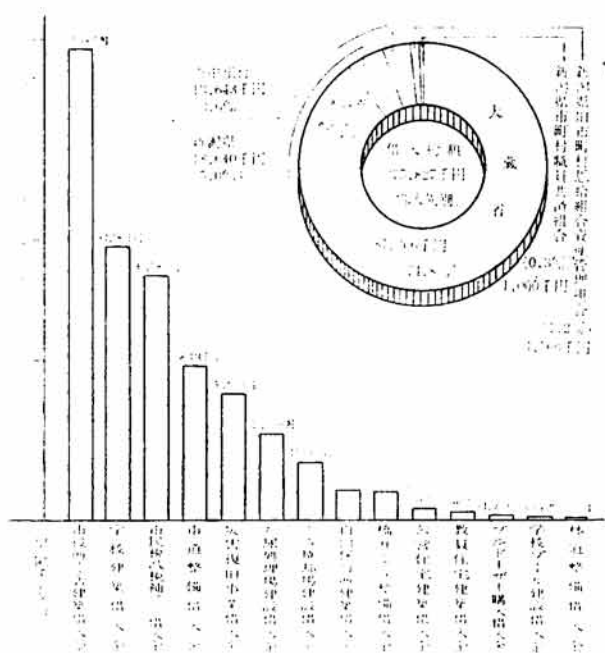
災害復旧事業で完成した小向橋

百三十九、の七・七および四十二年の七・二八の二度の水害で流失した小向橋は、昭和四十二、四十三年度の二か年継続事業で永く橋に生まれ変わりました。工事費は千八百七十七万円で完成は四十四年三月。

予定事業を完了 健全財政を維持

一般会計

市の財政状況をお知らせします。市民のみなさんから市の財政の内容を、よく理解していただくため、毎年二回財政状況を公表しています。今回は昭和四十四年三月三十一日までの、六か月間の状況をグラフなどによってお知らせします。収入におきましては、市税は社会の好景気により順調な上昇を示し、地方交付税および国、県補助



市の借入金 3億7千万円

ここに掲げた借入金は、返済期間が1年以上のもので一般に市債(長期債)と呼ばれているものです。棒グラフは用途別の現在高を、円グラフは借入先別現在高を示しています。

3月末現在の借入総額は3億7,582万円で、この返済金(元金と利子)として43年度は約6,000万円をあてています。なお、市債を借りる場合は、自治大臣か県知事の許可が必要であり、勝手に借りることは法律で強く禁止されています。

みなさんが納めた税金の状況(44.3.31現在)

税目	予算額(千円)	構成比(%)	調定額(A)(千円)	収入額(B)(千円)	収入割合(B)/(A)(%)
市民税	76,758	34.1	90,390	84,416	93.4
固定資産税	86,477	38.4	96,430	94,151	97.6
軽自動車税	6,196	2.8	6,642	6,453	97.2
市町村たばこ消費税	28,236	12.6	32,980	32,980	100.0
電気ガス税	27,230	12.1	29,911	29,911	100.0
鉱山税	1	—	—	—	—
木材引取税	81	—	113	107	94.7
入湯税	15	—	28	27	96.4
旧法による税	6	—	208	42	20.2
計	225,000	100.0	256,702	248,087	96.6

1人当たりと1世帯当りの税金納入状況

税目	調定額(千円)	1世帯当り(7,648世帯)	人口1人当り(35,730人)
市民税	89,725	11,732円	2,511円
固定資産税	91,544	11,970	2,562
軽自動車税	6,498	849	182
市町村たばこ消費税	32,980	4,312	923
電気ガス税	29,911	3,911	837
木材引取税	114	15	3
入湯税	29	4	1
計	250,801	32,793	7,019

注 滞納繰越分および国有資産等所在市町村交付金納付金は除いてあります。



金沢地内に建設した第2種公営住宅

ことしの1月完成した、金沢地内の第2種公営住宅は1棟2戸建が6棟で、現在12世帯が入居しています。総工事費は10,025千円で、このうち20万円は郵政省から簡保資金の還元融資をうけて建設したものです。



カメラレポート

石坂謙信栃尾入り ↑ →

テレビドラマ「天と地と」で謙信役の石坂浩二をはじめ高松英郎、山田吾一、橋本功、伊東四朗の主従一行5名がさる7月13日栃尾市を訪れました。秋葉公園で銅像の謙信公と対面、それぞれ名入りのローソクで献燈のあと、特設ステージで、市内をはじめ近隣市町村から集った約1万人のファンにあいさつ。熱狂的な歓迎をうけていました。



← 新大生、中野侯て史料調査

新大長岡分校の男女学生22名は、山崎久雄助教授(市の市史編集委員)の指導のもとに、さる7月23日から4日間にわたって、市内中野侯地区を中心に史料調査を行いました。これは夏休みを利用して学生自身の勉強のほか、現在市が進めている市史の資料収集に協力しようというもの。中野侯小学校に合宿して、西中野侯、繁窪、新山および木山沢の4部落を、各班に分れて各戸をくまなく訪問、本家、分家など「まき」の関係を中心に調査したほか中世の古文書多数を調査しました。【写真は宿舎で資料を整理する一行】



「天と地と」あれ、これ
 一時春日山に帰った公は、父の死後再び栃尾にきました。この時は、前にも述べましたように兄晴景の代理として中郎(なかごおり)鎮庄のため栃尾城に入城したのです。若武者景虎の活躍は既にいくたびかテレビで放送されまし

「天と地と」は大きく分けると前半と後半になります。前半は越後国内における謙信公であり、後半は領国外において活躍する謙信公を描いています。幼くして母に死に別れ、物心つく頃から父にうとんぜられ五歳で林泉寺にあげられ、ここに天室光育和尚に養育されますが和尚は四書、五経等の学問を通して武將としての素地をつくってやりました。また、八歳にして栃尾の瑞麟寺に送られ、名僧門察の薫陶を受けました。山紫水明の環境や栃尾の人達の温かい人情等も公の人間形成に大いに役立ったことと思えますが、公を貫く慈悲慈愛の人生観は、光育、門察の二聖前によって培われたものといえるべきでしょう。

「天と地と」あれ、これ

た。天文十七年、十九歳の時、兄晴景の養子となって春日山に帰り二十歳で正式に越後の守護代となるに及んで、国内の大方の豪族は景虎のもとに参集してきました。しかし、上田(六日町)の長尾房景、政景父子は応じませんでした。が姉の綾を政景に妻(めあわ)すことで和睦がなり、越後国内は一応平定されました。これが前半のあらましです。

もはやテレビは後半に入っておりますが、甲斐(山梨県)の武田信玄は信州(長野県)の地をかすめ、高梨、村上等をはじめ領国を奪われた信州の大名、小名は統々と謙信に教いを求めてきます。また、関東にも何回か出陣し、遠く相模にまで兵を進め、信州や越中(富山県)へも兵を繰り出し、生涯のうち七十余回も戦争をしました。これらの戦争は自分から仕掛けたものではなく、いつも人から頼まれた救援のための戦争でした。しかし、この戦乱の中にあつて二回も上洛(京都へ上ること)しております。初回の天文二十二年には二千の兵を引き連れ、郷津から舟をつらねて海路を行き、加賀に上陸し、京都へ向かいました。

栃尾市教育委員長 那須正丘

「天と地と」は大きく分けると前半と後半になります。前半は越後国内における謙信公であり、後半は領国外において活躍する謙信公を描いています。幼くして母に死に別れ、物心つく頃から父にうとんぜられ五歳で林泉寺にあげられ、ここに天室光育和尚に養育されますが和尚は四書、五経等の学問を通して武將としての素地をつくってやりました。また、八歳にして栃尾の瑞麟寺に送られ、名僧門察の薫陶を受けました。山紫水明の環境や栃尾の人達の温かい人情等も公の人間形成に大いに役立ったことと思えますが、公を貫く慈悲慈愛の人生観は、光育、門察の二聖前によって培われたものといえるべきでしょう。

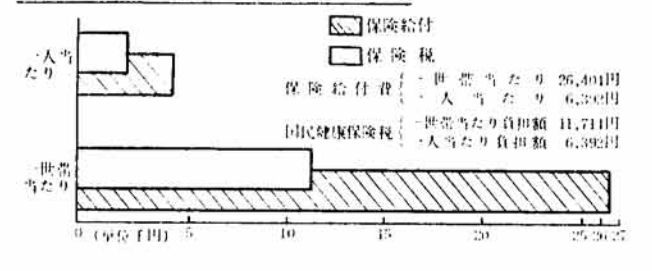
国民健康保険特別会計収入及び支出の状況

(44.3.31現在) (単位千円)

科目	予算額(A)	取 納 額		(A)/(B)	%
		上 期	下 期		
国民健康保険税	61,251	10,043	48,224	58,267	95.1
一部負担金	1	—	1	1	100.0
使用料及手数料	8	2	8	10	125.0
同庫支出金	106,960	39,326	54,742	94,068	87.9
県支出金	1	—	6	6	600.0
財産収入	644	163	326	489	75.9
繰入金	5,000	—	—	—	—
繰入金	9,045	18,528	—	18,528	204.8
繰入金	255	272	162	431	170.2
繰入金	183,165	68,334	103,469	171,803	93.8

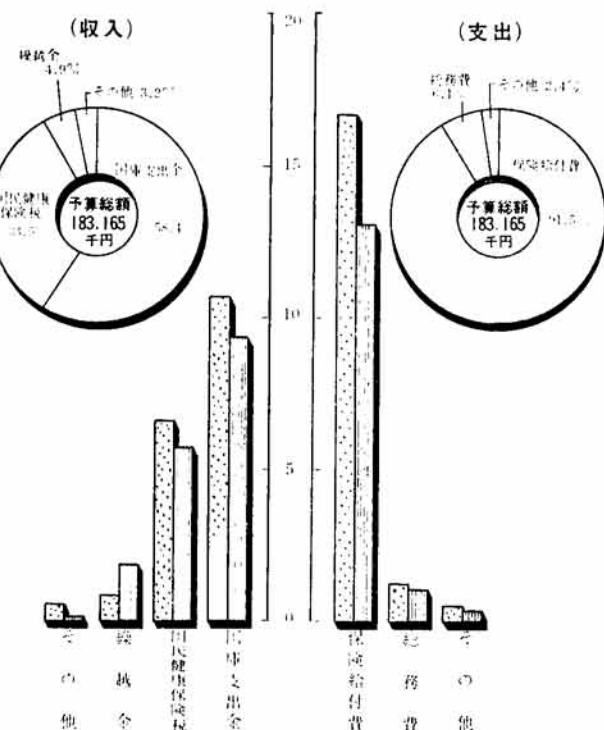
科目	予算額(A)	支 出 額		(A)/(B)	%
		上 期	下 期		
総務費	11,185	4,307	5,596	9,903	88.5
保険給付費	167,662	51,351	80,643	131,994	78.7
保険基金積立	2,875	986	1,461	2,447	85.1
保険基金積立	752	163	326	489	73.4
公債支費	460	—	—	—	—
諸子支費	31	1	—	1	3.2
備前	200	—	—	—	—
計	183,165	56,808	88,026	144,834	79.1

国民健康保険税と保険給付の状況



国保特別会計

国民健康保険は、国の補助金とみなさんが納める保険税を主な財源として運営されていますが、43年度の保険税の収納率は県下でも良い成績を示しています。このため、財政内容はきわめて順調で、43年度は約2千万円以上の黒字が予想されます。これまでより、いっそう充実した国民健康保険にするため、みなさんのご協力をおねがいます。



損益に関する事項

水道事業 (単位千円)		ガス事業 (単位千円)	
取 入	支 出	取 入	支 出
水道事業収益 30,768	水道事業費用 25,670	ガス事業収益 37,484	ガス事業費用 33,285
給水収益 25,659	原水及び浄水費 2,543	製品売上 35,159	売上原価 15,884
受託工事収益 3,904	配水及び給水費 1,953	営業雑益 2,065	供給販売及び一般管理費 13,503
その他収益 126	受託工事費 4,427	営業外収益 260	その他営業費用 2,065
受取利息及び配当 62	総係費 2,016		営業外費用 1,933
雑収益 467	減価償却費 4,824		
	資産減耗費 927		
	支払利息及び企業債取扱諸費 8,959		
	雑支出 21		

企業会計

水道事業では、昭和41年度から継続事業で実施した、第1次拡張工事の完成と配水管増強工事により、一部高台地域の給水不良も解消しました。ガス事業では、工業用ガスの使用量は昨年同期に比べ約30%減少したが、家庭用ガスは約5%増加しました。また、家庭用ガスのピーク時に対処するため、計量装置も増設し、安定供給に努めています。43年度下半期(半期分)の財政状況は、別表のとおりですが水道事業、ガス事業とも順調で、43年度は相当の黒字決算が予想されます。

借 入 金

水道事業 (単位千円)				
借 入 先	前 期 繰 越 額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	未 償 還 額
大 蔵 省	124,875	49,000	1,632	172,243
公 営 企 業 金 融 公 庫	20,153	31,000	461	50,692
計	145,028	80,000	2,093	222,935

ガス事業 (単位千円)				
借 入 先	前 期 繰 越 額	当 期 借 入 額	当 期 償 還 額	未 償 還 額
公 営 企 業 金 融 公 庫	19,750	0	1,500	18,250
郵 政 省	23,015	0	907	22,108
大 蔵 省	10,573	0	152	10,421
計	53,338	0	2,559	50,779

暮らしのメモ



この数年、毎年のように襲われていた集中豪雨も、ことしは私たちの地方にはなく、平穏なこれまででした。しかしこれからは台風シーズン、まだまだ安心できません。

台風シーズン

今から備えよう

台風は、二百十日の九月初旬より中旬から下旬にかけて多いようです。昭和三十六年に大きな被害を被った地方には、九月十六日でした。

落水の適期と稲刈りの適期

▽落水△ 稲の開花後二十五日ころになると、穂の大部分の粒が形の上では完成するので、田の落水の適期は出穂後二十五日といわれています。しかし、排水の悪い水田や、雨の降り続くような場合は、いくぶん早めても差つかえありません。



また、落水が早すぎると、穂もちや白葉枯病にかかりやすく収量も減少しますので、十分注意してください。

農事

台風が日本に近づくにつれて、進路がだんだんわかってくる。台風情報をよく聞いて、次のようにとどめるよう、今から心がけておきましょう。

- 1窓や雨戸がとばされ、家の中に風が入ると、木造家は倒れることが多いので注意すること。
- 2家のまわりの排水溝は、水はけがよくするようにしておくこと。
- 3被害のおこりやすい所では、あらかじめ万一の場合の避難場所を確認しておくこと。
- 4停電にそなえて、懐中電燈、トランジスタラジオなどを用意しておくこと。
- 5火の元には十分注意すること。
- 6トタン、屋根がわら、看板などが風にとばされ、思わぬけがをすることがあります。

成辰戦争と栃尾

栃尾の長岡軍は、戦況をくわしく報告し、加茂の本営に援軍を送ってくれるように頼みました。しかし、加茂の本営でも兵は少なくわずかに半小隊の兵が救援にかけつけました。山本、稲垣、花輪等の首脳部は、この救援兵を一部菅谷内の守りにつかせ、一部は戦死者や、重傷者の多く出た隊の補充に当てました。

郷土の

谷内の壘を守っていることは非常に危険である。万一の場合味方の地理に通じた長岡軍と交代してもらいたい。」と申し出があり、鬼頭隊長が早速視察してみると、三方に敵壘と対しており、山嶺が次第に傾斜しており、守るには非常に条件の悪い場所であることがわかったため、一大決意を固めて山頂に壘を築きました。これをみた官軍は、三方の壘から攻めかけたので、なかなか築壘はかどりませんでした。したが、ようやく成功し、ここを頑強に守りました。

一方、東谷方面では、一日の戦い、敗れた花輪は、松山街道に出て壘を築き敵の襲撃にそなえましたが、官軍は田の口から間道を通って松山の壘を急襲し、花輪隊は激しく応戦しましたが、ついに敗れて泉の壘に退却しました。百束、福井、押切、四ツ屋各所の守りを米沢、会津等の諸藩に交代して、長岡藩勢はひそかに栃尾へ引き揚げ、四日から飯本営が栃尾に移されました。飯本営は栃尾断富川家におかれ、(富川家文書による)河井総督自ら、荷葉薬師攻撃の準備にかりました。(文化財審議員五十嵐貞可記)

夏季文芸の入選決まる

短歌など三十首

夏季文芸作品をみなさんから募集したところ、短歌七十八首、俳句八十八首、川柳四十七首の応募がありました。

審査をこのほど行ない次のように入選作を決めました。

作品は日常生活を題材としたものが多く、なごみ、やさしさをみながも余暇に詠じてください。

審査員(あいうえお順)
佐藤松太郎(赤谷) 杉山正寿(仲子) 那須正丘(表町) 広沢真砂三(東町) 辺見孫四郎(山田町) 山内貞次(土々町)

第一部 短歌

天 草取りを終えて急ぎぬどくだみの花青白き夕暮の道
地 焼田とせすに深山田子供等の手を借りず今年も植えたりたり
人 着流しの浴衣の袖に夕風の吹き流しゆく藍の匂いか
佳 幾十年飼いきし蚕も今は止める道具に未練言う祖母
佳 せせらぎにゆるゆるまわる水

佳 車なり朝もやの中に音のかそけし 泉 高山タカ
佳 精農でありたる父は病床のうわごとにてまで田のことをいいう
佳 夕立の雨はすぐやみ子供らの虹を指さすにぎやかな声
佳 青々と広がる田の面ざ波の如くに初夏の風渡りゆく
佳 兼農の苦しみを妻と分かちつ つ田草とるなり休日の午後
佳 八海の峰の残雪鬼面に見ゆると言いつ亡父を想う
佳 庭すみよりじんちようげの花 匂いきぬ別れし友をしのびつつ
佳 測量の人万緑に白きシャツ
佳 梅雨晴れや守門の山は雲を置き 清水町 辺見一夫
佳 訪なえば袴に落ち来る柿の花 上榎出 西片シズ
佳 梅雨の夜は野良仕事終え炉に

残るくらいの時です。これより早すぎると青米が多く干粒重も軽くなり、品質も低下します。また、遅れると胴割米が多くなり、米のつやがなくなり登熟期間は高温の年には短く、低温の年には長くなるので、その年の天候によって左右されますが稲穂をよくみて、成熟の具合を確認してから刈り取るようにしてください。

佳 紫陽花や茶がら干しいる母老いし 栃尾 酒井一郎
佳 夕やけや田に人影もなくなりて 大川戸 諸橋賢悟
佳 けし咲いて雲の動きも夏めきぬ 栃尾 山本頼治
佳 初きうり小さけれども仏前に 上榎出 中村シモ
佳 誰か添えし露草なりや岩清水 上来伝 大崎伍一
佳 草むらに落せし螢良く光る 上榎 藤田仁三郎
佳 美味さよ腹ばいで呑む岩清水 上榎出 西片義雄

第三部 川柳

天 お蚕にたよな指で桑をやり 泉 佐藤志摩子
地 金のない休み妻子に疲れ果て 東中野侯 小林仙次
人 地球にも静かな海が欲しい夏 仲子 小林好一
佳 待ったした王手飛車で蚊が肥り 上谷内 立川吉男
佳 青田もう電化製品となりはじめ 東中野侯 小林 仙次
佳 景虎公テレビで日本征服し 大野町 星 保
佳 妻の眼が妖しく光る夏季賞与 赤谷 安井 清吉

地域づくり研究集会

望まれる話し合い

新潟県教育委員会、栃尾市教育委員会、新潟県生活運動協会は、さる七月八、九日の両日半蔵金地区の協力を得て同小学校で中越地区地域づくり研究集会を行いました。

は豊かな地域を築きあげるため地域の人が集まって何んでも話し合いその話しの中からよりよい方法を見いだそうというものです。半蔵金地区では十数年前から訪問集会が行なわれており、これによって保育所の設置、林道の整備、プール建設などが大きなものとして実現していることから中越地区の指導員が半蔵金地区の訪問集会を見学して、その方法などについて研究して、今後の推進に役立てようというものです。しかし、各地で多くの集会がもたれている一方、今まで行なわれていた地域集会所がつぶれていく傾向が見られ、これを広く推進する必要にせまられています。

研究集会は、今後多くの地域で集会所をもつことを話し合い、激変する現代社会の中での地域集会所の進め方について講演も聞きました。

市民版画展

十一月下旬に
公民館では昨年、市民版画講習会を行なった結果好評を得ましたことしにも講習会を開き、きたる十一月下旬市民版画展を開催すること準備を進めています。みなさんもいまから準備され出品してください。くわしいことは決定しだいこの紙面でお知らせします。

納涼コンサート

とき 8月25日(午後7時)
場所 栃尾小学校体育館
出演団体
・ 栃尾中学校吹奏バンド
・ 栃尾高等学校吹奏バンド
・ 郷土第一とクインテット

とき 八月三十一日 午前十時
ところ 長岡市城内町三
長岡女子高等学校

通信教育

受講者研究集会

対象 文部省認定社会通信教育
受講者および受講希望者